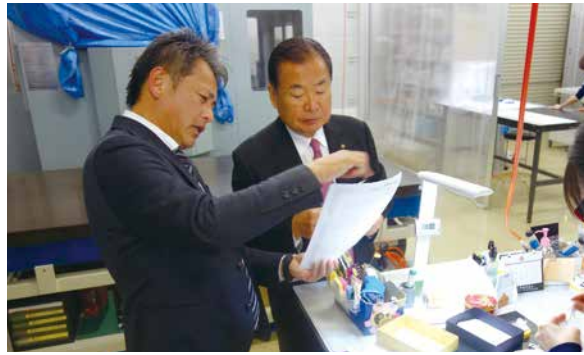


新しい価値を生み出し社会に貢献

株式会社ベルクシーは、樹脂や金属の精密特殊加工を得意とする「ものづくり企業」です。特に樹脂加工は、専門性の高い要望に対応できることが同社の強みです。本田社長が昭和62年に経営を承継された当時、業況は決して順風ではなく、従業員と一丸となり営業努力を重ねる中、新規事業も模索。有限会社ケイルック（現在は株式会社）を設立されました。

事業のスタートは貨物運送でしたが、その後、市場の将来性や規制緩和を予測して「人の輸送」に事業をシフト。車両管理や運行計画を一括受託する送迎システム



本田社長（左）にベルクシーの本社工場をご案内いただきました

を開発し、企業や学校の送迎ニーズの取り込みにも成功されました。現在では、市内2つの公共路線バス事業に進出。好調なインバウンド観光のひびきで市民の交通混雑が顕在化する今、ものづくりで鍛えた同社の顧客視点に解決の糸口を期待する声が高まっています。ビジネスで社会に貢献したいとおっしゃる本田社長の挑戦は続きます。

株式会社ベルクシー

代表者／代表取締役 本田 欣也
住 所／南区吉祥院石原堂ノ後町22-1
T E L／075-672-0611
事業内容／樹脂・金属を主体とする精密加工



ケイルックのバスの前で

一杯のラーメンで世界中を笑顔に



藤田社長（左）には魅力屋丹波口店でお話を伺いました

株式会社魅力屋は、平成17年左京区北白川に本店を創業以来、淘汰が激しい飲食業界において、着実に業容を拡大させ、現在は全国各地に93店舗（令和元年12月現在）を擁するに至ります。毎日食べたくなる素朴な味と懐かしい屋台風の店舗、立地は大きな駐車場を備えたロードサイドや大型商業施設のフードコートが中心で、家族連れが3世代で美味しく楽しめる店舗戦略が成長の秘訣です。

藤田社長は、事業家の家系で祖父が醤油問屋、父がクリーニング店を経営。家業と異なる事業を起した父親を敬い、丸藤クリーニング店（現・カーニバル）を承



京都・大阪・愛知3府県に展開するカーニバル

株式会社魅力屋

代表者／代表取締役 藤田 宗
住 所／中京区烏丸通錦小路上ル手洗水町670
京都フクトクビル6F
T E L／075-211-3338
事業内容／ラーメン店

継されました。その後、カーニバルを関西で有数のクリーニングチェーン店に成長させ、今は次の経営者にバトンを託されたところです。飲食業への進出は、お客様からの「ありがとう」に感動した藤田社長の念願でした。最近では顧客の幅を広げるために、新業態の店舗にも挑戦。京都ラーメンが世界中を笑顔にするのは、そう遠くない未来かもしれません。



会頭のひとこと

今回は、家業を承継しながら、新たな事業も立ち上げて成長する経営者2人にお話を伺うことができた。本業の経営革新もさることながら、新しい会社を立ち上げて、新分野に果敢に挑戦する起業家精神に共感した。